

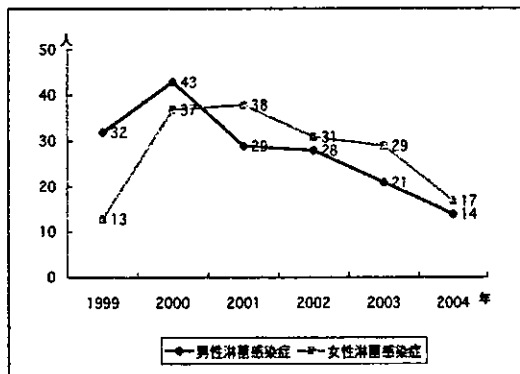
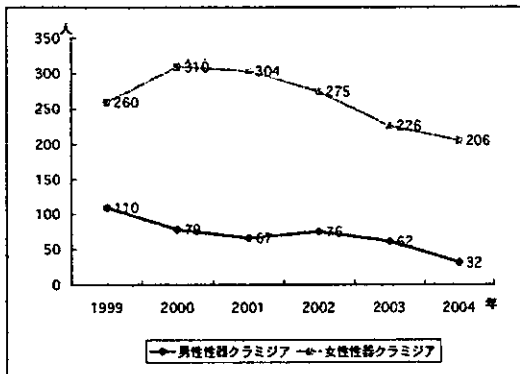
4 群馬県における10代の性感染症と中絶の動向

1) 行政報告から

性感染症の発生動向は各県の定点医療機関から毎月報告されているが、1999年からは定点となる医療機関に産婦人科の数が増え、若い女性の感染に注意が向けられるようになった。

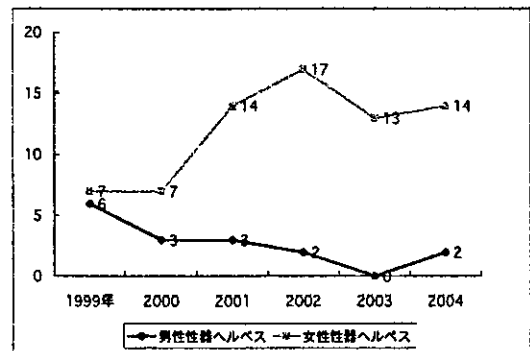
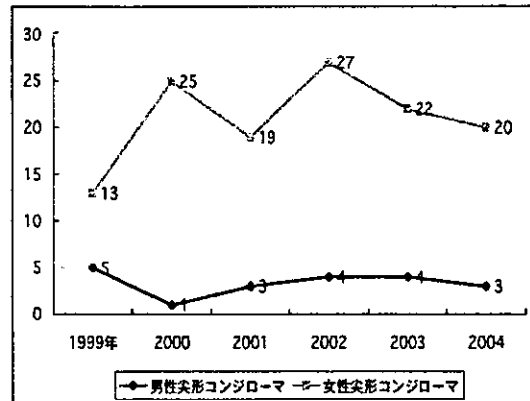
この行政報告の推移を見ると、群馬県における10代の性器クラミジアは2000年辺りをピークとして減少しており、2004年はピーク時の66%になっている。特に男性は99年の約3割まで減少している。

淋菌感染症も2001年頃から減少傾向が強い。

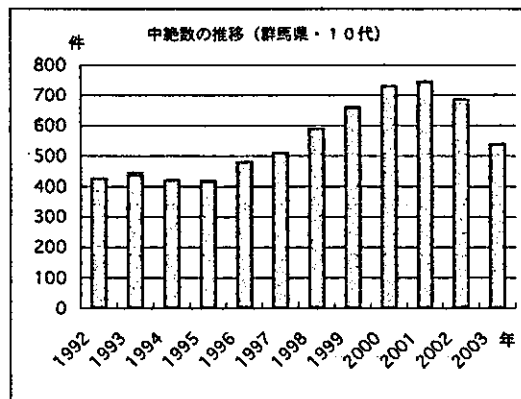


しかし、皮膚疾患であるため男性用コンドームでは予防しきれないコンジローマや

ヘルペスは、女性において増加している。



一方、1996年以来上昇し続けていた10代の妊娠中絶件数は2001年745件をピークとし、2003年は539件と、この2年間で約3割減少した。

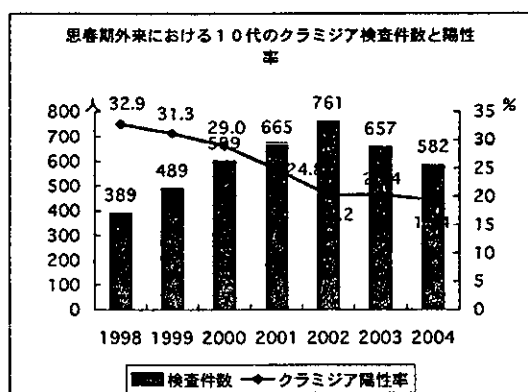


2) 産婦人科思春期外来から

今回の調査責任者である著者の産婦人科クリニックにおいて、思春期外来受診の動

機として最も多いのは性感染症の検査や治療で、約半数を占める。

その中で代表的なクラミジア感染症に焦点を当てると、数年前から検査件数は増えているが、陽性率は優位差を持って下降している。



ている。

3) 当調査結果との関連

若年者の性行動から生じる二大問題点と看做される「性感染症」と「中絶」。群馬県におけるこれらの現状がほぼ同時期から好転してきたのはなぜか。

今回及び前回の調査結果は、これらの変化の背景を如実に描き出している。すなわち、「自らの性を容認する率が高まっている（自尊感情の高まりにつながる）」、「高校時代の性交に対する容認率が下がっている（性交開始に慎重になっている）」、「性交を容認する条件として、避妊や性感染予防の条件を重要視する率が高まった（性交を健康に対するリスクとしても捉えられるようになった）」、「キス経験率は上がっているが、性交経験率は下がっている（キスから性交への過程に抑制を利かせている）」、「初回性交時の避妊率が上昇した（妊娠への危機感は十分ではないが、避妊行動

はとれるようになってきた)」、「二度目以降の性交時の避妊率も上昇している（同上）」、「低用量ピルを選択する者も出てきた（より確実な避妊法についての情報も得ている。前回調査時は、低用量ピルは未認可であった）」、「性情報源として『学校』を重要視するようになった（情報の質があった）」などである。

これらのすべてが問題の改善に影響した要因であったと考えるが、このような子どもたちの変化を生み出した主因として、群馬県における性感染症予防教育活動が挙げられると思う。

5 群馬県の高校におけるエイズ講演会推進事業

1) 事業の概要

当県では、比較的早くから行政、医療、教育界が連携して性感染症予防教育を行ってきた。

最も広く行われているものは、「高校生エイズ講演会推進事業」で、平成5年に県議会での質問を契機に事業が予算化された。県教育委員会スポーツ健康課の管轄下であり、群馬県内の全高校107校、約5万4千人を対象として、年1回、エイズ予防に関わる講演会開催を義務づけている事業である。

予算は当初500万円であったが、現在は100万円に減額されたため、各地区の健康福祉事務所からも援助を受け、一部は共同事業として運営している。

講師は県内の産婦人科医や校医、民間の性教育研究団体「ぐんま思春期研究会」の役員などで、平成16年度からは産婦人科

講師一覧表（連絡先、出張可能な曜日、地域などを明記）を作成して県教委を通して全高校に配布し、講師依頼が容易に行えるよう配慮している。

2) 講演の内容

当初の講演内容はエイズについての知識の普及、偏見差別の排除、「コンドームを着けよ」などという指示的伝達などであったため、現実的な危険性の実感に乏しく、実際、性感染症も中絶も増える一方であった。

そこで、平成13年度からはスライドを使って高校生に身近なデータを視覚的に提示し、性感染症や中絶を自分自身のこととして捉えられるよう内容を工夫してきた。基礎データは、県庁所在地に位置する筆者の産婦人科思春期外来を受診した10代の女性、約1500人に行ったクラミジア感染の検査結果と性行動のアンケート調査である。つまり、生徒に取っては自分が住む地域、自分と同じ年代からのメッセージである。

● 現在の講演のポイント

- 1 性感染症は若者に多い：男子ではクラミジアと淋菌が、女子ではクラミジアが、10代から20代に集中している。
- 2 コンドームなしのセックスで感染率がUP!：コンドームを使わない人は、使う人の4倍もクラミジアにかかっている
- 3 性交人数が多いと感染率がUP!：1年間の性交相手が1人でも感染率は16%。人数が増えるに従って上昇し、10人以上では69%。

4 性交経験が早いと感染率がUP!：

性交開始が早かった人ほど感染率が高い。コンドームを使わないうえに人数が多いという性行動習慣がある。

5 性感染症は重複しやすい：クラミジア、淋病、コンジローマ、ヘルペスなどがあると、HIVの感染力は2~300倍増す。

6 結局、HIV感染の最も近くにいるのは君たちだ：多くの性感染症は10代から20代にあるから、その世代にHIVが感染している可能性がある。

7 しかし、感染を逃れる道はある：人数を1人にし、コンドームを毎回、必ず最初から使えば感染率は1%。相手が10人以上でかつコンドームを使わなければ75%。つまり、君たちの性行動習慣次第で、感染から身を守ることはできる。

だから、コンドームを毎回、必ず、正しく使おう！

そして、1度でも性交を持てば感染の可能性はあるのだから、症状がなくても、検査を受けよう！

NO SEXも悪くない！

このような内容の他に、避妊教育も含めた講演会事業が2001年から続けられている。

6 家庭環境と性行動

性行動の開始が遅いほど安全かつ慎重な性行動がとれるということは、避妊実行率などから見ても明らかである。そのため、早期に性交経験を開始しないよう配慮することは、彼らの健康を守るために重要な事柄である。

子どもたちの性行動開始には、さまざまな因子が影響していると思われるが、その中でも重要なものとして家庭環境が挙げられる。

一方、高校生の持つ家庭に対するイメージは、中学校時代で大きく変化し、この頃家庭を楽しめないと感じた場合、性行動は亢進しやすいということが、今回の調査で明らかになっている。

子どもたちが感じる「楽しさ」とは何を意味するのか。今回の結果から描き出すことはできないが、今後、子どもたちが求める「楽しい家庭像」について探っていくことも、彼らの性行動を考える上で重要な課題であろうと考える。

6 おわりに

日本における性感染症の1、2位を争うクラミジアと淋病、そして増え続けてきた10代の妊娠中絶が、当県においては近年、減少傾向にあるということは全国的に見ても特異な現象である。

今回の調査は、その要因として高校生の性意識や性行動に変化があったことを証明したものといえる。

我が国の若者における中絶や性感染症の実態は依然として厳しく、今後の状況も予断を許すことはできない。しかし、これを憂い嘆くだけでなく、それぞれが子どもを育む家庭に目を向けること、また、各方面の関係組織が協力し合い、彼らの意識に有効に働きかける教育的事業を継続して行くことこそが、事態の好転を生み出す可能性を持つものと確信する。

われわれは、この調査が我が国の将来を

担う若者たちを守るための一助となることを願うものである。

付記：主なデータ

学年・性別

	男子	女子
全体	2485	2831
1年	924	909
2年	889	1165
3年	672	757

問1 あなたの家族構成を教えてください

家族構成	合計	父	母	兄	姉	弟	妹	祖父	祖母	その他	不明
男子	2485	2244	2426	900	837	826	676	652	968	69	7
	100.0	90.6	97.9	36.3	33.8	33.3	27.3	26.3	39.1	2.8	
女子	2831	2581	2776	950	858	904	833	764	1121	90	7
	100.0	91.4	98.3	33.6	30.4	32.0	29.5	27.1	39.7	3.2	

問2 あなたは男性または女性に生まれたことをどう思っていますか

性自認	合計	よかったと思っている	反対ならよかったと思っ ている	どちらもいえない	不明
男子	2485	1721	66	656	42
	100.0	70.4	2.7	26.9	
女子	2831	1539	310	953	29
	100.0	54.9	11.1	34.0	

問3 あなたにとって、[家庭]のイメージはどんなでしたか

家庭	合計	小学校			中学校			高等学校		
		楽しい	楽しく ない	どちらとも いえない	楽しい	楽しく ない	どちらとも いえない	楽しい	楽しく ない	どちらとも いえない
男子	2485	1664	166	648	1178	374	925	1172	327	981
	100.0	67.2	6.7	26.2	47.6	15.1	37.3	47.3	13.2	39.6
女子	2831	2153	168	503	1506	448	868	1631	308	889
	100.0	76.2	5.9	17.8	53.4	15.9	30.8	57.7	10.9	31.4

問4 あなたにとって、[学校の友人関係]のイメージはどんなでしたか

友人	合計	小学校			中学校			高等学校		
		楽しい	楽しく ない	どちらとも いえない	楽しい	楽しく ない	どちらとも いえない	楽しい	楽しく ない	どちらとも いえない
男子	2485	1978	152	345	1983	146	347	1865	115	497
	100.0	79.9	6.1	13.9	80.1	5.9	14.0	75.3	4.6	20.1
女子	2831	2059	264	500	1934	317	571	2113	146	570
	100.0	72.9	9.4	17.7	68.5	11.2	20.2	74.7	5.1	20.2

問5 あなたにとって、[学校の授業]のイメージはどんなでしたか

授業	合計	小学校			中学校			高等学校		
		楽しい	楽しく ない	どちらとも いえない	楽しい	楽しく ない	どちらとも いえない	楽しい	楽しく ない	どちらとも いえない
男子	2485	1197	652	624	644	1010	819	515	1047	915
	100.0	48.4	26.4	25.2	26.0	40.8	33.1	20.8	42.3	36.9
女子	2831	1581	544	692	678	1069	1070	548	1051	1221
	100.0	56.1	19.3	24.6	24.1	37.9	38.0	19.4	37.3	43.3

問6 あなたは自分専用に、以下のものを持っていますか (持っているもの全てに○)

専有物	合計	テレビ	ビデオデッキ	オートバイ	PHS・携帯電話	パソコン	個室	不明
男子	2485 100.0	1669 68.1	1028 41.9	116 4.7	2326 94.9	577 23.5	2072 84.5	34
女子	2831 100.0	1137 40.5	709 25.3	20 0.7	2761 98.5	414 14.8	2330 83.1	27

問7 あなたは、週あたりどのくらいアルバイトをしていますか。

アルバイト	合計	していない	8時間未満	8時間以上16時間未満	24時間以上	不明
男子	2485 100.0	1954 79.4	104 4.2	182 7.4	63 2.6	25
女子	2831 100.0	2064 73.3	162 5.8	360 12.8	48 1.7	17

問8 あなたは現在、特定の異性(彼氏や彼女)と交際していますか。その相手を教えてください

特定異性	合計	中学生	高校生	大学生(専門学校・短)	それ以外の 人	特定の異性 はいない	不明
男子	2485 100.0	27 1.1	469 19.2	29 1.2	18 0.7	1877 76.6	36
女子	2831 100.0	10 0.4	509 18.3	64 2.3	20 0.7	2024 72.8	51

問9 問8で1～5と回答した人だけに・・・あなたが親しく交際するようになったきっかけや動機は、

きっかけ	合計	以前から知っていて、好意を持つようになった	友人や先輩から紹介されて知り合った	塾、ゼミ、クラブ、サークル、ボランティア活動などで知り合った	携帯電話やパソコンメールを通して、知り合った	町で声をかけられたりして知り合った	上記以外のきっかけや動機、方法で知り合った	不明
男子	2,485 100	233 37	162 25	50 8	42 7	50 8	52 8	1,849
女子	2,831 100	295 35	253 30	52 6	64 8	44 5	67 8	1,996

問10 あなたは高校生が性交(セックス)をすることをどう思いますか

性交容認	合計	愛情が深まれば性交してもよい	機会があれば性交してもよい	互いの合意さえあれば性交してもよい	性交しないほうがよい	わからない	不明
男子	2485 100.0	598 24.7	117 4.8	668 27.6	123 5.1	446 18.5	68
女子	2831 100.0	717 26.1	30 1.1	518 18.9	203 7.4	445 16.2	83

問11 あなたはキスをしたことがありますか？はじめてのキスは？

キス経験	合計	小学生の時	中学1年の時	中学2年の時	高校1年の時	高校2年の時	高校3年の時	まだしたことがない	不明
男子	2485 100.0	274 11.2	124 5.1	243 9.9	229 9.4	83 3.4	28 1.1	1212 49.6	42
1年	924 100.0	83 9.2	38 4.2	94 10.4	49 5.4	3 0.3	0 0.0	536 59.2	18
2年	889 100.0	92 10.5	51 5.8	85 9.7	100 11.4	36 4.1	1 0.1	435 49.7	14
3年	672 100.0	99 15.0	35 5.3	64 9.7	80 12.1	44 6.6	27 4.1	241 36.4	10
女子	2831 100.0	266 9.6	143 5.2	243 8.8	423 15.3	117 4.2	37 1.3	1224 44.3	66
1年	909 100.0	96 10.9	49 5.5	68 7.7	122 13.8	2 0.2	3 0.3	457 51.7	25
2年	1165 100.0	116 10.2	65 5.7	111 9.8	169 14.9	59 5.2	0 0.0	486 42.7	28
3年	757 100.0	54 7.3	29 3.9	64 8.6	132 17.7	56 7.5	34 4.6	281 37.8	13

問12 あなたは性交をしたことがありますか。はじめて性交した時期は？

性交経験	合計	小学生の時	中学1年の時	中学2年の時	高校1年の時	高校2年の時	高校3年の時	まだしたことがない	不明
男子	2485 100.0	38 1.6	18 0.8	96 4.0	251 10.5	111 4.6	37 1.5	1705 71.4	96
1年	924 100.0	7 0.8	4 0.4	28 3.1	57 6.4	1 0.1	0 0.0	751 84.4	34
2年	889 100.0	12 1.4	7 0.8	37 4.3	92 10.7	52 6.1	0 0.0	613 71.4	30
3年	672 100.0	19 3.0	7 1.1	31 4.8	102 15.9	58 9.1	37 5.8	341 53.3	32
女子	2831 100.0	18 0.7	25 0.9	76 2.8	365 13.6	151 5.6	45 1.7	1849 68.9	149
1年	909 100.0	5 0.6	12 1.4	25 2.9	88 10.4	1 0.1	2 0.2	680 80.2	61
2年	1165 100.0	9 0.8	9 0.8	31 2.8	169 15.2	82 7.4	1 0.1	737 66.5	56
3年	757 100.0	4 0.6	4 0.6	20 2.8	108 14.9	68 9.4	42 5.8	432 59.6	32

問13 問12で1～7と回答した人だけにおたずねします

あなたがはじめて性交した相手は、どのような人でしたか

初交相手	合計	小学生	中学生	高校生	社会人(フリーターも含む)	それ以外の人	不明
男子	2485 100.0	30 4.4	215 31.7	398 58.7	17 2.5	4 0.6	1807
女子	2831 100.0	12 1.4	167 20.2	454 54.8	138 16.7	12 1.4	2003

あなたがはじめて性交したとき、どちらから要求しましたか

主導者	合計	自分から	相手から	どちらともいえない(自然に)
男子	2485	187	109	380
	100.0	27.7	16.1	56.2
女子	2831	17	503	305
	100.0	2.1	61.0	37.0

あなたがはじめて性交したときの動機やきっかけは何ですか(2つまで選んでよい)

動機	合計	愛していたから	遊びや好奇心から	酒を飲んだ勢いで	無理やり迫られて	友人に連れられたくなって	お金が欲しくて	ただなんとなく	さびしくて	不明
男子	2485	412	211	46	26	34	12	150	23	1810
	100.0	61.0	31.3	6.8	3.9	5.0	1.8	22.2	3.4	
女子	2831	546	134	39	75	41	7	171	18	2013
	100.0	66.7	16.4	4.8	9.2	5.0	0.9	20.9	2.2	

あなたがはじめて性交したとき、どのように感じましたか

感想	合計	経験してよかった	経験しなければよかった	どちらともいえない
男子	2485	418	42	207
	100.0	62.7	6.3	31.0
女子	2831	396	106	316
	100.0	48.4	13.0	38.6

そのように感じたのはどうしてですか(2つまで選んでよい)

感想の理由	合計	好きな人と深い関係になれたから	気持ちよかったから	相手から愛情を感じることができたから	好きな相手ではなかったから	気持ちよくなかったから	相手から愛情を感じられなかったから	経験する前の想像と違って	無理やりだったから	その他	不明
男子	2485	83	44	20	19	10	5	49	3	24	2221
	100.0	31.4	16.7	7.6	7.2	3.8	1.9	18.6	1.1	9.1	
女子	2831	95	12	36	22	28	13	54	22	31	2509
	100.0	29.5	3.7	11.2	6.8	8.7	4.0	16.8	6.8	9.6	

あなたは性交するとき、エイズや性感染症のことが気になりますか

STD危機感	合計	非常に気になる	少し気になる	全然気にならない
男子	2485	220	355	99
	100.0	32.6	52.7	14.7
女子	2831	329	434	69
	100.0	39.5	52.2	8.3

あなたは性交するとき、妊娠の可能性が気になりますか

妊娠危機感	合計	非常に気になる	少し気になる	全然気にならない
男子	2485	343	283	54
	100.0	50.4	41.6	7.9
女子	2831	439	358	34
	100.0	52.8	43.1	4.1

あなたははじめて性交したとき、避妊(妊娠しないようにすること)をしましたか

避妊実行	合計	避妊した	避妊しなかった	わからない	不明
男子	2485	444	156	19	1816
	100.0	66.4	23.3	2.8	
女子	2831	560	192	16	2009
	100.0	68.1	23.4	1.9	

問14 あなたには現在、性交している相手がありますか

相手の人数	合計	1人いる	複数いる	いない
男子	2485	327	59	1981
	100.0	13.8	2.5	83.7
女子	2831	476	35	2164
	100.0	17.8	1.3	80.9

問15 問14で「1人いる」、「複数いる」と回答した人だけにうかがいます。
あなたは性交の時に避妊をしていますか

現在の避妊	合計	いつもしている	する時としない時がある	いつもしていない	不明
男子	2485	229	124	34	2062
	100.0	54.1	29.3	8.0	
女子	2831	299	158	52	2305
	100.0	56.8	30.0	9.9	

問16問15で避妊を「1いつもしている」と回答した人 その避妊法は?(2つまで選んでよい)

避妊法	合計	コンドーム	ピル(経口避妊薬)	殺精子剤	体外射精	わからない	不明
男子	2485	286	19	10	52	14	2178
	100.0	93.2	6.2	3.3	16.9	4.6	
女子	2831	321	9	4	63	8	2483
	100.0	92.2	2.6	1.1	18.1	2.3	

避妊をするのはどうしてですか

避妊理由	合計	子どもができて育てられないから	後でめんどろくな事になると困るから	自分の体を思いやって	病気をうつしたりうつされたりしないため	その他	不明
男子	2485	285	115	16	55	7	2090
	100.0	72.2	29.1	4.1	13.9	1.8	
女子	2831	360	98	102	100	21	2389
	100.0	81.4	22.2	23.1	22.6	4.8	

そのとき避妊はどちらが言い出しますか

避妊主導者	合計	自分	相手	どちらともいえない
男子	2485	196	27	162
	100.0	50.9	7.0	42.1
女子	2831	148	98	190
	100.0	33.9	22.5	43.6

問17 問15(1)で「する時としない時がある/いつもしていない」避妊しないのはなぜですか。

避妊なし理由	合計	めんどろくさいから	準備してないことが多い	妊娠しないと思うから	相手に断られるから	避妊法を知らないから	快感が損なわれる(気持ちよくない)から	その他	不明
男子	2485	88	74	29	16	6	48	7	2295
	100.0	46.3	38.9	15.3	8.4	3.2	25.3	3.7	
女子	2831	60	82	47	25	2	55	16	2617
	100.0	28.0	38.3	22.0	11.7	0.9	25.7	7.5	

問18 あなたは、他人が次のような性行為をすることについてどう思いますか

	合計	かまわない	どちらかといえばかまわない	どちらかといえばよくない	わからない	不明
--	----	-------	---------------	--------------	-------	----

(1) 愛情がなくても性交すること

男子	2485	542	254	550	375	52
	100.0	22.3	10.4	22.6	15.4	
女子	2831	318	223	642	277	54
	100.0	11.5	8.0	23.1	10.0	

(2) 同性と性行為をすること

男子	2485	444	186	173	648	54
	100.0	18.3	7.7	7.1	26.7	
女子	2831	635	354	265	923	54
	100.0	22.9	12.7	9.5	33.2	

(3) お金や物をもらったりあげたりして性交すること

男子	2485	367	125	362	282	59
	100.0	15.1	5.2	14.9	11.6	
女子	2831	224	151	459	220	59
	100.0	8.1	5.4	16.6	7.9	

問19 あなたが現在、性について知りたいことは何ですか？ (いくつ選んでもよい)

知りたいこと	合計	身体や性器のつくりと働き	二次性徴	生命誕生・妊娠・避妊・中絶	性感染症	男性と女性の心理や行動の違い	人生にどういう意味を持つか	異性との交際	性に関する相談のつてくるところ	特に知りたいことはない	不明
男子	2485	316	227	383	560	679	348	561	197	1151	113
	100.0	13.3	9.6	16.1	23.6	28.6	14.7	23.7	8.3	48.5	
女子	182	16	15	38	43	46	25	28	13	82	16
	100.0	9.6	9.0	22.9	25.9	27.7	15.1	16.9	7.8	49.4	

問20 あなたは性にに関する知識や情報を何から得ますか。(2つまで選んでよい)

情報源	合計	家庭	学校	友人・先輩	マンガ	専門書	アダルトビデオ	パソコンや携帯電話	病院・保健所などの専門機関	不明
男子	2485	71	676	1329	260	66	509	347	34	142
	100.0	3.0	28.9	56.7	11.1	2.8	21.7	14.8	1.5	
女子	2831	111	1007	1574	459	57	32	188	65	178
	100.0	4.2	38.0	59.3	17.3	2.1	1.2	7.1	2.5	

問21 あなたは次のような経験がありますか

情報接触経験	合計	アダルトビデオを見る	出会い系サイトを使う	風俗に行く	援助交際をする	どれも無い	不明
男子	2485	1520	164	62	43	520	98
	100.0	63.7	6.9	2.6	1.8	21.8	
女子	2831	539	183	14	37	1397	149
	100.0	20.1	6.8	0.5	1.4	52.1	

問22 性感染症の予防について、あなたが心がけていることは何ですか (いくつ選んでもよい)

STD予防	合計	心がけていることは何もない	からだを清潔に保つようにつとめる	多数の人との性交を避ける	性交をしない	不明
男子	2485	418	646	437	696	158
	100.0	18.0	27.8	18.8	29.9	
女子	2831	467	647	718	774	218
	100.0	17.9	24.8	27.5	29.6	

問23 医師から性感染症にかかっているとされたことがありますか

STD既往	合計	ある	ない	不明
男子	2485	33	2376	76
	100.0	1.4	98.6	
女子	2831	47	2697	87
	100.0	1.7	98.3	

(1・2・3)年
(男・女)

問1 あなたの家族構成を教えてください。

- 1 父 2 母 3 兄 4 姉 5 弟 6 妹 7 祖父 8 祖母
9 その他

問2 あなたは男性または女性に生まれたことをどう思っていますか

- 1 よかったと思っています 2 反対ならよかったと思っています
3 どちらともいいない

問3 あなたにとって、[家庭]のイメージはどんなでしたか

- 小学校時代： 1 楽しい 2 楽しくない 3 どちらともいいない
中学校時代： 1 楽しい 2 楽しくない 3 どちらともいいない
高校時代： 1 楽しい 2 楽しくない 3 どちらともいいない

問4 あなたにとって、[学校の友人関係]のイメージはどんなでしたか

- 小学校時代： 1 楽しい 2 楽しくない 3 どちらともいいない
中学校時代： 1 楽しい 2 楽しくない 3 どちらともいいない
高校時代： 1 楽しい 2 楽しくない 3 どちらともいいない

問5 あなたにとって、[学校の授業]のイメージはどんなでしたか

- 小学校時代： 1 楽しい 2 楽しくない 3 どちらともいいない
中学校時代： 1 楽しい 2 楽しくない 3 どちらともいいない
高校時代： 1 楽しい 2 楽しくない 3 どちらともいいない

問6 あなたは自分専用に、以下のものを持っていますか (持っているもの全てに○)

- 1 テレビ 2 ビデオデッキ 3 オートバイ 4 PHS・携帯電話
5 パソコン 6 個室

問7 あなたは、週あたりどのくらいアルバイトをしていますか。(夏休みなどの長期
休暇は除く)

- 1 していない 2 8時間未満 3 8時間以上16時間未満
4 17時間以上24時間未満 5 24時間以上

問8 あなたは現在、特定の異性(彼氏や彼女)と交際していますか。その相手を教えて
ください

- 1 中学生 2 高校生 3 大学生(専門学校・短大・予備校生を含む)
4 社会人(フリーターも含む) 5 それ以外の人 6 特定の異性はいない

問9 問8で1～5と回答した人だけにおたずねします。あなたが親しく交際するよう
になったきっかけや動機は何ですか。

- 1 以前から知っていて、その人に好意を持つようになった
2 友人や先輩から紹介されて知り合った
3 塾、ゼミ、クラブ、サークル、ボランティア活動などで知り合った
4 アルバイトをしていて、知り合った
5 携帯電話やパソコンメールを通して、知り合った
6 町で声をかけられたりして知り合った
7 上記以外のきっかけや動機、方法で知り合った

問10 あなたは高校生が性交(セックス)をすることをどう思いますか

- 1 愛情が深まれば性交してもよい
2 機会があれば性交してもよい
3 互いの合意さえあれば性交してもよい
4 避妊や性感染症予防を心がけるなら性交してもよい
5 性交しないほうがよい
6 わからない

- 問11 あなたはキスをしましたことがありますか？はじめてのキスは？
- 1 小学生の時 2 中学1年の時 3 中学2年の時 4 中学3年の時
5 高校1年の時 6 高校2年の時 7 高校3年の時 8 まだしたことがない
- 問12 あなたは性交をしたことがありますか。はじめて性交した時期は？
- 1 小学生の時 2 中学1年の時 3 中学2年の時 4 中学3年の時
5 高校1年の時 6 高校2年の時 7 高校3年の時 8 まだしたことがない
- 問13 問12で1～7と回答した人だけにおたずねします
(1) あなたがはじめて性交した相手は、どのような人でしたか
1 小学生 2 中学生 3 高校生 4 大学生(専門学校・短大・予備校生を含む)
5 社会人(フリーターも含む) 6 それ以外の人
- (2) あなたがはじめて性交したとき、どちらから要求しましたか
1 自分から 2 相手から 3 どちらともいえない(自然に)
- (3) あなたがはじめて性交したときの動機やきっかけは何ですか(2つまで選んでよい)
- 1 愛していたから 2 遊びや好奇心から 3 酒を飲んだ勢いで
4 相手をつなぎ止めておきたくて 5 無理やり迫られて
6 友人に連れられたくて 7 お金が欲しくて 8 ただなんとなく
9 さびしくて
- (4) あなたがはじめて性交したとき、どのように感じましたか
1 経験してよかった 2 経験しなければよかった 3 どちらともいえない
(5) そのように感じたのはどうしてですか(2つまで選んでよい)
1 好きな人と深い関係になれたから 2 気持ちがよかったから
3 相手から愛情を感じることでよかったから
- 4 大人の仲間入りができたから 5 好きな相手ではなかったから
6 気持ちよくなかったから 7 相手から愛情を感じられなかったから
8 経験する前の想像と違っていたから 9 無理やりだったから
10 その他
- (6) あなたは性交するとき、エイズや性感染症のことが気になりますか
1 非常に気になる 2 少し気になる 3 全然気にならない
- (7) あなたは性交するとき、妊娠の可能性が気になりますか
1 非常に気になる 2 少し気になる 3 全然気にならない
- (8) あなたははじめて性交したとき、避妊(妊娠しないようにすること)をしましたか
1 避妊した 2 避妊しなかった 3 覚えていない 4 わからない
- 問14 あなたには現在、性交している相手がありますか
1 1人いる 2 複数いる 3 いない
- 問15 問14で「1人いる」、「複数いる」と回答した人だけにうかがいます。
あなたは性交の時に避妊をしていますか
1 いつもしている 2 する時としない時がある 3 いつもしていない
4 わからない
- 問16 問15で避妊を「1いつもしている」と回答した人にだけうかがいます
(1) その避妊法は？(2つまで選んでよい)
1 コンドーム 2 ピル(経口避妊薬) 3 殺精子剤 4 月経からの
日数を数える・基礎体温をはかる 5 陰外射精(精液を外に出すこと)
6 わからない

(2) 避妊をするのはどうしてですか

- 1 子どもができて育てられないから
- 2 後でめんどうな事になると困るから
- 3 自分の体を思いやって
- 4 相手の体を思いやって
- 5 病気をうつしたりうつされたりしないため
- 6 その他

③ そのとき避妊はどちらが言い出しますか

- 1 自分
- 2 相手
- 3 どちらともいえない

問17 問15(1)で[する時としない時がある]、「いつもしていない」と回答した人にだけうかがいます。 避妊しないのはなぜですか。

- 1 めんどくさいから
- 2 準備していないことが多いから
- 3 妊娠しないと思うから
- 4 避妊を言い出せないから
- 5 相手に断られるから
- 6 避妊法を知らないから
- 7 快感が損なわれる(気持ちよくない)から
- 8 その他()

問18 あなたは、他人が次のような性行為をすることについてどう思いますか

(1) 愛情がなくても性交すること

- 1 かまわない
- 2 どちらかといえばかまわない
- 3 どちらかといえばよくない
- 4 よくない
- 5 わからない

(2) 同性と性行為をすること

- 1 かまわない
- 2 どちらかといえばかまわない
- 3 どちらかといえばよくない
- 4 よくない
- 5 わからない

(3) お金や物をもたらしたりあげたりして性交すること

- 1 かまわない
- 2 どちらかといえばかまわない
- 3 どちらかといえばよくない
- 4 よくない
- 5 わからない

問19 あなたが現在、性について知りたいことは何ですか? (いくつ選んでもよい)

- 1 身体や性器のつくりと働き
- 2 二次性徴(射精・発毛・声変わり・月経・乳房の発育)
- 3 生命誕生(妊娠・出産) 避妊・中絶
- 4 セックス(性交)・マスターベーション
- 5 性感染症(エイズも含む)
- 6 男性と女性の心理や行動の違い
- 7 性は人生にどういう意味を持つか
- 8 異性との交際
- 9 性に関する相談のつてくれるところ
- 10 特に知りたいことはない

問20 あなたは性は性に関する知識や情報を何から得ますか。(2つまで選んでよい)

- 1 家庭
- 2 学校
- 3 友人・先輩
- 4 雑誌
- 5 マンガ
- 6 専門書
- 7 アダルトビデオ
- 8 パソコンや携帯電話
- 9 病院・保健所などの専門機関

問21 あなたは次のような経験がありますか

- 1 アダルトビデオを見る
- 2 出会い系サイトを使う
- 3 風俗に行く
- 4 エッチな雑誌やマンガを見る
- 5 援助交際をする
- 6 どれも無い

問22 性感染症(エイズを含む)の予防について、あなたが心がけていることは何ですか (いくつ選んでもよい)

- 1 心がけていることは何もない
- 2 からだを清潔に保つようにつとめる
- 3 多数の人との性交を避ける
- 4 性交の時にコンドームを使用する
- 5 性交をしない

問23 あなたは、医師から性感染症にかかっていると言われたことがありますか

- 1 ある
- 2 ない

ご協力ありがとうございました

親子のコミュニケーションにおける性の特別視の重要性

松浦 賢長	福岡県立大学看護学部地域国際看護学講座
樋口 善之	福岡県立大学看護学部地域国際看護学講座
杉村由香理	日本家族計画協会クリニック
北村 邦夫	日本家族計画協会クリニック

北村邦夫分担班が2002年度に実施した「男女の生活と意識に関する調査」のデータを用いて、親子のコミュニケーションにおける性の特別視の重要性を明らかにしたので報告した。解析から得られたエビデンスと理論を展開する。

- (1) 親子で性について話すべきだという意見にエビデンスは存在しない。
- (2) 洋の東西を問わず、親子で性に関する会話ができるのはごくわずかである。
- (3) 両親が性について厳しい態度をとる環境は、子どもの性の慎重さに寄与する。
- (4) 親子で普段の会話があるが、性については話さないという「不自然な」環境が、子どもの性の慎重さ（特別視）にプラスに影響する。
- (5) 親子で何でもよく話すという「自然で自由にみえる」環境は、子どもにおける性の慎重さ（特別視）を育てるには逆効果である。
- (6) 性の慎重さ（特別視）は、明示的な会話以外で伝わる部分が多い。親子のあいだでは、あえて話さないというコミュニケーション戦略を性に適用する社会では、子どもたちは性に慎重になる。
- (7) 親子で性について、もっと分け隔てなくフランクに話すべきだという考えからは、離れるべきだろう。性を特別視するコミュニケーションが肝要だ。エビデンスがえられた。

I. はじめに

本稿では親子のコミュニケーションにおける性の特別視に焦点をあてる。社会では、親子で性に関する会話をフランクにするべきだという言説が長らく流布されてきている。しかしながら、その言説をサポートするエビデンスは得られていない。

世界すべての民族・社会において、性の取り扱いに「慎み」を特徴とする態度が用いられていること（Brown）、欧米でも親子で性に関する会話をフランクにすることができるものはごく少数派であること（Kirby）から、単に性の会話をする・しないといった表層のことがら以外に、複雑な性戦略が人間社会に組み込まれていると考え、親子のコミュニケーションと性に関する会話についての解析をおこなった。

本稿では、北村邦夫分担班が2002年度に実施した「男女の生活と意識に関する調査」のデータを用いて、親子の間の性の会話の促進という社会

一般に流通する理想（ideals）を検証するために多変量解析をおこなったので報告する。

II. 対象と方法

2002年度、本研究班がおこなった「第1回男女の生活と意識に関する調査」のデータをもとにする。これは、全国無作為抽出による性意識・性行動調査であり、日本人の性行動として代表しうるデータである。

調査対象の抽出方法であるが、「第1回男女の生活と意識に関する調査」を行うにあたっては、層化2段無作為抽出法により、2002年10月1日現在満16-49歳の男女個人3,000人を対象とした。まず、①全国の市区町村を、都道府県を単位として11地区に分類し、さらに、②各地区においては、都市規模によって大都市、人口10万人以上の都市、人口10万人未満の都市、町村という4層に層化した。その上で、区・都市規模別各層における推計母集

団数の大きさにより、それぞれ3,000の標本数を比例配分し、各調査地点の標本数が13~23になるように調査地点数を決めた。次に、抽出の1段階目として、各層内で国勢調査区より割り当てられた地点数を無作為に抽出し、2段階目として各地点を管轄する自治体の役場で住民基本台帳から対象者個人を抽出した。その結果、1,572人(男性675人、平均年齢34.0±9.5歳、女性897人、平均年齢35.5±9.5歳)から回答が得られた(有効回答率52.4%)。

調査方法であるが、調査員が調査対象者宅を直接訪問し、調査票を手渡し、記入を依頼した。記入済み調査票は、所定の袋に入れ、調査員が数日後回収した。個人のプライバシーに十分留意しつつ実施した。

解析方法であるが、調査にある以下の質問結果を用いる。

●親との普段の会話・・・(中学生の頃までのこと)あなたは、普段、親と話をしていましたか。

●親との性の会話・・・あなたは中学生の頃まで、親と性に関する事柄(人を好きになること、セックス《性交渉》、避妊、性感染症などを含めて)について、話をするがありましたか。

●親の性に関する厳しさ・・・あなたの親は、性的なことに関して厳しかった(厳しい)ですか。

●子どもとの性の会話・・・<子どもがいる人>あなたは、普段、お子さんと、性に関する事柄(人を好きになること、セックス《性交渉》、避妊、性感染症などを含めて)について、話をしていますか。

他に、人工妊娠中絶経験および人工妊娠中絶回数を解析に用いた。また、先の質問項目などと性交開始年齢との関連を解析し、性の慎重さ(性交開始年齢が高いこと)がどのような関連を持つのかを検討する。

用いた解析方法であるが、3要因分散分析、2要因分散分析、クロス表分析、 t 検定および、性交未経験(打ち切りデータ)を考慮したCox Hazard Model分析を用いた。

なお、本稿ではコミュニケーションという表現を用いているが、これは会話のみを意味するのではなく、会話をふくんだやりとり、もちろん、そこには会話しないという「やりとり」も含めた概念として用いている。

Ⅲ. 結果および考察

性の慎重さに関連するコミュニケーション因子

1. 親の態度

図1に、親の性に対する厳しさと性交開始年齢との関連を t 検定にて解析した結果を示す。親が性に関して厳しいほど、子どもは性に対して慎重だという有意差が得られた。これは海外でも得られている知見である。親が子どもに立ちほだかることの有効性が検証された。ただし、両群ともに性交開始年齢は19歳台と高値であった。

2. 親との普段の会話・親との性の会話

図2に、中学生頃までの、親との普段の会話と性交開始年齢との関連、および、親との性の会話と性交開始年齢との関連を t 検定を用いて解析した結果を示した。

親と普段の会話をしているほど、子どもは性に有意に慎重になることがいえる。性交開始年齢の差は1歳も開いていた。

一方、親との性の会話をしているほど、性交開始年齢が有意に低いこともわかり、性に慎重な態度を醸成するには、親と性の会話をするということの危険性が示唆された。

3. 人工妊娠中絶経験と子どもとの性の会話

図3に、子どもをもつものを対象に、人工妊娠中絶経験と子どもとの性の会話に関するクロス表分析の結果を示した。

自分の子どもと性の会話をよくする・時々するものに、中絶経験が複数回以上のものが多いという有意な関連がみられた。

4. 性交開始年齢への各変数の寄与

図4に、3つの変数「親の性に関する厳しさ」「親との普段の会話」「親との性の会話」をもって、性交開始年齢を予測するための3元配置分散分析をおこなった結果を示した。この3変数を用いた場合にはモデルが有意にはならなかった。

そこで、「親の性に関する厳しさ」変数を解析から除外することにした。次に、2つの変数「親との普段の会話」「親との性の会話」をもって、性交開始年齢を予測するための2元配置分散分析をおこなった。モデルは有意になり、図5に示す結果が得られた。

親と普段の会話をよくし、かつ、性の会話もよくしているという組み合わせにおいては、子どもの性交開始年齢が16歳台と突出して低くなっていることがわかった。何でも話している親子の場合、子どもの性交開始が早く、性の慎重さが醸成されないといえる。

つぎに子どもの性交開始が早く、性の慎重さが醸成されていない組み合わせは、親と普段の会話をまったくせず、かつ、性の会話もまったくしていないという組み合わせであった。何も話していない親子の場合、この場合も、子どもの性交開始が早く、性の慎重さが醸成されないといえる。

もっとも子どもの性の慎重さの醸成に寄与する組み合わせは、親と普段の会話をよくしており、かつ、性の会話をまったくしていない、というものであった。何でも話しているようにみえて、性については話していない場合、子どもには性に慎重な態度が養われる。結果として、妊娠やSTDのリスクが軽減するということが導き出せる。

5. 男女別の解析（打ち切りデータ考慮）

Coxハザードモデルを用いて、打ち切りデータ（性交未経験）を考慮した解析をおこなった。3つの変数「親の性に関する厳しさ」「親との普段の会話」「親との性の会話」をもって、性交開始年齢を予測するための解析を、男性対象におこなった結果を示した（図6）。モデル1が有意となった。男性では、親と性に関する会話をしないこと（ $p<0.01$ ）が、性交開始年齢を遅らせることに寄与していた。

女性対象に同様の解析をおこなった（図7）。モデル2が有意となった。女性では、親と普段の会話をすること（ $p<0.05$ ）が、性交開始年齢を遅らせることに寄与していた。

IV. まとめ

親子における性の会話について

(1)中学生の頃まで、親と普段の会話をよくし、かつ、性の会話もよくしているという組み合わせにおいては、子どもの性交開始年齢が16歳台と突出して低くなっていることがわかった。何でも話している親子の場合、子どもの性交開始が早く、性の慎重さが醸成されないといえる。

(2)親と普段の会話をまったくせず、かつ、性

の会話もまったくしていないという組み合わせにおいても、子どもの性交開始年齢が18歳と低い傾向にあることがわかった。何も話していない親子の場合、この場合も、子どもの性交開始が早く、性の慎重さが醸成されないといえる。

(3)もっとも子どもの性の慎重さの醸成に寄与する組み合わせは、親と普段の会話をよくしており、かつ、性の会話をまったくしていない、というものであった。何でも話しているようにみえて、性については話していない場合、子どもには性に慎重な態度が養われる。結果として、妊娠やSTDのリスクが軽減するということが導き出せる。

性交開始年齢に寄与する家庭のあり方について

性交開始年齢は、わが国の世代ごとの推移をみるまでもなく、容易に上下しうる。これは見方をかえれば、容易に操作できると言うことである。ではどのような戦略で性交開始年齢を（たとえば）上昇させることができるのか。この回答が本研究で得られた。

親子のコミュニケーションが鍵であった。性を含めて何でも話せる関係はリスクが高い。同時に、性を含めて何も話さない関係もリスクが高い。普段の会話をよくし、かつ、性の会話を避けるという親子関係（中学生頃までの）がもっとも子どもの性のリスクを低くすることが明らかになった。この複雑な組み合わせは、人間社会の戦略といつてよい。

性を特別視することは、性の慎重さを生み出すことに寄与する。性を特別視するには、何でも話せるように見えて、性についてだけはなかなか親子で触れないという、「あえて話さない」というコミュニケーションが重要だということである。あえて話さないことがらについては、普段のことはよく話しているという背景があれば、特別なものとして子どもに入っていくということである。性が特別なものとしてとらえられていなければ、性教育は当然効果をあげることができない。性を特別なものとみなすのは性教育の本質である。

親子のコミュニケーションが重要だという見方については、Harvardの研究者の研究結果もサポートを与えてくれる。性交開始年齢については、親の（一般的な）育て方と読み取ることができる共有環境の影響が37%近くあることが行動遺伝

学からわかっている。

性交開始年齢は上下する。家庭のコミュニケーションがそれに大きく寄与している。何でも話す、性のこともフランクに話すという社会に流布されてきた考え方は、子どもたちのリスクを増大させると言える。

解析から得られたエビデンスと理論を展開する。

(1) 親子で性について話すべきだという意見にエビデンスは存在しない。

(2) 洋の東西を問わず、親子で性に関する会話ができるのはごくわずかである。

(3) 両親が性について厳しい態度をとる環境は、子どもの性の慎重さに寄与する。

(4) 親子で普段の会話があるが、性については話さないという「不自然な」環境が、子どもの性の慎重さ（特別視）にプラスに影響する。

(5) 親子で何でもよく話すという「自然で自由にみえる」環境は、子どもにおける性の慎重さ（特別視）を育てるには逆効果である。

(6) 性の慎重さ（特別視）は、明示的な会話以外で伝わる部分が多い。親子のあいだでは、あえて話さないというコミュニケーション戦略を性に適用する社会では、子どもたちは性に慎重になる。

(7) 親子で性について、もっと分け隔てなく話すべきだという考えからは、離れるべきだろう。エビデンスがえられた。

両親の性的なことに関する厳しさと性交開始年齢

		n	Mean ± S.D.
両親の性的な 事柄に対する態度	厳しい	367	19.8 ± 3.15
	厳しくない	693	19.1 ± 3.12

p < .001

✓ 親が性に関して厳しいほど、子どもは性に対して慎重

図1. 両親の性的な厳しさと性交開始年齢

中学生頃までの親との会話 (普段の会話, 性に関する会話)

		n	Mean ± S.D.	p値
一般的な会話	よく話す・話す	954	19.5 ± 3.17	p < .01
	話さない	26	18.5 ± 2.88	
性に関する会話	よく話す・話す	90	18.7 ± 3.09	p < .05
	話さない	971	19.4 ± 3.14	

✓ 親と普段の会話をしているほど、性に慎重

✓ 親と性に関する会話をしているほど性交早い

図2. 中学生頃までの親との普段の会話・親との性の会話と性交開始年齢

中絶経験と自分の子どもとの性に関する会話

中絶経験	自分の子どもとの性に関する会話				合計
	よく話をする	時々、話をする	ほとんど話をしない	まったく話をしない	
未経験	12 2.1%	164 28.3%	205 35.3%	199 34.3%	580 100%
1回のみ	6 4.8%	36 29.0%	40 32.3%	42 33.9%	124 100%
2回以上	5 7.1%	28 40.0%	24 34.3%	13 18.6%	70 100%
合計	23 3.0%	228 29.5%	269 34.8%	254 32.8%	774 100%

✓ 中絶を経験しているほど、子どもと性に関する会話をしている p<.05

図3. 中絶経験と自分の子どもとの性の会話

線形モデルによる要因の検討

3元配置分散分析:

従属変数: 性交開始年齢

独立変数: 「親の厳しさ」

「親との会話」

「親との性の会話」

⇒ モデルが有意にならず

被験者間効果の検定

ソース	タイプ III 平方和	自由度	平均平方	F 値	有意確率
修正モデル	573.370 ^a	48	11.945	1.217	.151
切片	31187.204	1	31187.204	3177.176	.000
Q10	72.866	3	24.289	2.474	.060
Q08S2	17.889	3	5.963	.607	.610
Q11	52.099	4	13.025	1.327	.258
Q10 * Q08S2	16.052	4	4.013	.409	.802
Q10 * Q11	112.585	12	9.382	.956	.490
Q08S2 * Q11	75.537	10	7.554	.770	.658
Q10 * Q08S2 * Q11	69.899	12	5.825	.593	.849
誤差	9874.911	1006	9.816		
総和	405764.000	1055			
修正総和	10448.281	1054			

^a R2乗 = .055 (調整済みR2乗 = .010)

図4. 3元配置分散分析による性交開始年齢への寄与

親との会話(性×普段)による性交開始年齢の比較

性に関する会話	普段の会話	n	Mean ± S.D.
よく話をした	よく話をした	13	16.9±1.89
時々、話をした	よく話をした	55	18.9±3.27
	時々、話をした	19	19.4±3.02
	ほとんど話をしなかった	2	19.0±0
ほとんど話をしなかった	よく話をした	229	19.7±3.23
	時々、話をした	162	19.4±3.40
	ほとんど話をしなかった	20	18.6±3.00
まったく話をしなかった	よく話をした	234	19.7±3.03
	時々、話をした	229	19.4±3.05
	ほとんど話をしなかった	82	18.6±2.88
	まったく話をしなかった	11	18.2±2.96

何でも話している親子の場合、子どもの性交開始が早い

何でも話しているようにみえて性について話していない場合、子どもは性に慎重

図5. 2元配置分散分析による性交開始年齢への寄与

Coxハザードモデルによる解析

- Q08S2 普段の親との会話(中学生頃迄)
- Q10 親と性に関する会話(中学生頃迄)
- Q11 両親の性的なことに関する厳しさ(中学生頃迄)

モデル係数のオムニバス検定^d

ステップ	-2 対数尤度	全体(得点)			前のステップからの変更			前のブロックからの変更		
		カイ2乗	自由度	有意確率	カイ2乗	自由度	有意確率	カイ2乗	自由度	有意確率
1 ^a	5189.843	20.328	7	.005	16.673	7	.020	16.673	7	.020
2 ^b	5172.211	18.004	5	.005	2.367	2	.306	14.305	5	.014

- a. ステップ番号 1: Q08S2COX Q11COX Q10COX で変数が入力されました。
- b. ステップ番号 2: Q08S2COX で変数が削除されました。
- c. 開始ブロック番号 0, 初期対数尤度関数-2 対数尤度: 5186.516
- d. 開始ブロック番号 1。方法 = 変数減少法ステップワイス(尤度比)

male only

図6. Coxハザードモデルを用いた性交開始年齢への寄与(男性)